

2018-2-1 No.1015 250円

思想運動

活動家集団 思想運動

発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区本郷3の29の10 飯島ビル1階 電話03-3818-6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235 小川町企画・関西連絡先 電話080-4700-6461 HP http://www.shiso-undo.jp/ 購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)

2・15労働者集会 安倍二強体制下での労働組合の役割 講師 唐澤武臣(国労本部前書記長) 2月15日(木) 午後18時半(18時開場) 会場 東京・文京区民センター 参加費 八〇〇円 問合せ 壊憲NO! 96条改憲反対連絡会議(03-5802-3809)

辺野古の海への土砂搬入をやめろ！ 運動への不当弾圧を糾弾する！ 写真右上はキャンパスシュワブゲート前での抗議。右下は稲嶺進名護市長の三選をめざす総決起集会。左下は不当逮捕に対し名護警察署前での抗議(いずれも一月二十三日、撮影 土田宏樹 関連記事2面)



改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！

今年中の改憲発議をめざす安倍政権 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

敵基地攻撃能力を持つ自衛隊 明文改憲に向けた準備が進む。一方で、一昨年に成立した安保関連法(戦争法)に基づいて自衛隊を軍事攻撃のできる軍隊に変えていくプロセス(実質的な九条改憲)が、自衛隊の任務の面でも兵器や装備の面でも急ピッチで準備

改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！ 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！ 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！ 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！ 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！ 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！ 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

改憲阻止の闘いと朝鮮半島の緊張緩和は不可分 安倍政権は南北対話への敵対をやめよ！ 憲法九条に真向から敵対・挑む。安倍は「北朝鮮情勢が緊迫する中、自衛隊ははじめて米艦艇と航空機の防護の任務にあたり、首相の安倍は、憲法「改正」に挑んで、「いよいよ実現する時を迎えている。その責任を果たす」ということではないか」と国会議員たちにはつづけた。そして同日の施政方針演説でも、「国のかたち、理想の姿を語るのが憲法だ。各党が憲法の具体的な案を国会に持ち寄り、憲法審査会において、議論を深め、前に進めていくことを期す」と、改憲に向けた意欲を示した。政府自衛隊が朝鮮半島と党は、改憲発議を今の通常国会終盤か、秋の臨時国会で行ない、改憲の国民投票を今年末か、遅くとも一九年春までに実施する行程表をえがいている。一九年四月から五月は、天皇の代替わりがあり、夏には参院選があるので、何としてもその前に国民投票を済ませておきたいのだ。自民党の憲法改正推進本部は、党の改憲案づくりに向け、三月(交戦権の否認)を空洞化する行動である。

その中で、「圧力」一辺倒で対話路線を攻撃してきた安倍政権だけは、従来の路線に固執し、国内外で「北朝鮮への断が狙い」など、対話の動きを悪くしている。しかし、われわれは決してこの南北対話の進展を楽観視してはならないだろう。米帝国主義の朝鮮半島政策の根本は、社会主義朝鮮を倒すことにあるから、トランプ政権が軍事的な選択肢を手放すことはなない。韓国内では五輪問題をとりあげての保守派の巻き返しや強まり、文政権の支持率は下落傾向にある。そして日本政府はあらゆる機会を捉えて南北対話をぶち壊すための卑劣な工作を続けているだろう。われわれは、進み始めたこの対話(緊張緩和の動き)を後退させたくなく、より前進させるために、われわれのなすべきことを実践しよう。安倍政権が自論の朝鮮敵視政策をテコにした改憲策動と闘おう。今こそ、日本における改憲阻止の闘いと朝鮮半島における緊張緩和の闘いとを強固な連帯が必要だ。「大山歩

おもな内容
1 沖繩 名護市長選挙目前の辺野古現地へ
2 沖繩 違法な千代田陸自基地建設工事の中断を求め(宮古島)
3 政治 Jアラート訓練反対! 神奈川県庁に抗議!
4 政治 声明「日韓合意」は解決ではない 政府は加害責任を果たせ
5 文化 「時評」ロシア革命 破局の8か月(池田嘉郎著)をめぐって
6 文化 「書評」労働者階級の反乱(青の時計)
7 文化 「映画評」『ベネズエラ 隠された動機』
8 面